

問1 水を熱し続けて、水がふっとうしている間、水の温度はどのように変化しますか。

1. どんどん下がっていく 2. どんどん上がり続ける 3. 上がったり下がったりをくり返す 4. 100℃近くのまま上がらなくなる

問2 冷たい水を入れたコップの外側に水滴がつく理由として、正しいものはどれですか。

1. コップのガラスが、冷やされてとけて水になったから。 2. 空気中の水蒸気が、冷たいコップにふれて冷やされたから。 3. コップの中の水が、コップの壁を通りぬけてしみ出てきたから。 4. コップのまわりの空気が、あたためられて水に変わったから。

問3 水がふっとうしているとき、水の温度はおよそ何℃になりますか。

1. 0℃近く 2. 50℃近く 3. 200℃近く 4. 100℃近く

問4 液体の特徴について説明したものとして、正しいものはどれですか。

1. はっきりした形があり、容器に入れると勝手に小さくなる。 2. はっきりした形がなく、容器によって自由に形を変えられる。 3. はっきりした形がなく、容器に入れるとすぐに消えてなくなる。 4. はっきりした形があり、容器に入れても形が変わらない。

問5 同じ量の水を入れた2つのコップのうち、一方はあたたかい日なたに、もう一方はすずしい日かげに置きました。どちらの水が早く空気中に出ていって減りますか。

1. すずしい日かげに置いたコップの水 2. あたたかい日なたに置いたコップの水 3. どちらのコップの水も同じ早さで減る 4. どちらのコップの水もまったく減らない

問6 次のうち、かたまりになっていて、自由に形を変えられない「固体」の例はどれですか。

1. 水 2. 水蒸気 3. 氷 4. 空気

問7 水を熱したときに、中から出てくるあわの正体は何ですか。

1. 湯気 2. 酸素 3. 水じょう気 4. 空気

問8 お湯をわかしたときに見える「湯気」は、水じょう気がどのようになってできたものですか。

1. 空気中で温められて、大きなあわになったもの 2. 空気中で冷やされて、かたい氷のつぶになったもの 3. 空気中で温められて、目に見えない気体になったもの 4. 空気中で冷やされて、目に見える水のつぶになったもの

問9 水じょう気が空気中で冷やされて、目に見える小さな水のつぶになったものを何といいますか。

1. 氷 2. 湯気 3. 水じょう気 4. あわ

問10 水が凍り始めてから、すべての水が完全に凍ってしまうまでの間、温度はどのようにになりますか。

1. 0℃のまま変わらない 2. どんどん下がっていく 3. どんどん上がっていく 4. 上がったり下がったりする

問11 水を熱し続けたときに、入れ物の中の水が減っていくのはなぜですか。

1. 水が空気中のちりをすいこむから 2. 水がこおって氷に変わるから 3. 水が入れ物の底にしみこむから 4. 水がじょう発して空気中に出ていくから

問12 空気の中にある水蒸気が、冷たいものにふれて冷やされ、水滴になってつく現象を何といいますか。

1. 体積（たいせき） 2. 結露（けつろ） 3. じょうはつ 4. ふっとう

問13 コップに水を入れて部屋においておくと、何日かたったあとに水のかさがへっていました。これは、水がどうなったからですか。

1. ふっとうしてあわになったから 2. こおって氷になったから 3. コップにしみこんで消えたから 4. じょう発して水じょう気になったから

問14 水蒸気が液体である水に変わるのは、水蒸気をどのようにしたときですか。

1. 温めたとき 2. 冷やしたとき 3. 沸騰させたとき 4. 凍らせたとき

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 100℃近くのまま上がらなくなる	水がふっとうしている間は、熱し続けても温度は100℃近くのまま上がりません。
問2	答え 2 空気中の水蒸気 すいじょうき が、冷たいコップにふれて冷やされたから。	コップの外側 すいてき の水滴は、コップの中の水がしみ出たものではなく、空気中の水蒸気 すいじょうき が冷たいコップにふれて冷やされ、水に もど ったものです。
問3	答え 4 100℃近く	水がふっとうしているときの温度は、およそ100℃近くになります。
問4	答え 2 はっきりした形がなく、容器 ようき によって自由に形を変えられる。	液体 えきたい は決まった形を持たないため、入れる容器 ようき に合わせて自由に形を変えることができます。
問5	答え 2 あたたかい日なたに置いたコップの水	置く場所があたたかいほうが、水が空気中に出ていく量が多くなるため、日なたに置いた水のほうが早く減ります。
問6	答え 3 氷	固体は氷や鉄のように、かたまりになっていて形を変えられない状態 じょうたい のことで、水や空気は形が変わるため固体ではありません。
問7	答え 3 水じょう気	水を熱したときに出てくるあわの正体は、水がすがたを変えた水じょう気です。
問8	答え 4 空気中で冷やされて、目に見える水のつぶになったもの	湯気は、水じょう気が空気中で冷やされることで、目に見える水のつぶに変化したものです。
問9	答え 2 湯気	水じょう気が空気中で冷やされて、目に見える小さな水のつぶになったものを湯気といいます。
問10	答え 1 0℃のまま変わらない	水が凍り始めてから全部凍るまでの間、温度は0℃のまま変わりません。
問11	答え 4 水がじょう発して空気中に出ていくから	水がじょう発して空気中に出ていくことで、入れ物の中の水は減 へ っていきます。
問12	答え 2 結露 けつろ （けつろ）	空気中の水蒸気 すいじょうき が冷やされて水滴 すいてき になる現象 げんしょう を「結露 けつろ 」といいます。
問13	答え 4 じょう発して水じょう気になったから	水は熱していなくても、まわりの空気中へ少しづつじょう発して水じょう気になるため、水のかさがへっていきます。
問14	答え 2 冷やしたとき	気体の水蒸気 すいじょうき は、冷やすことで液体 えきたい である水に戻る性質 もど せいしつ があります。